



留学だより vol.4

こんにちは。久しぶりに日本の天気予報を見ると 30℃を超える日が続いていて、日本にはもう夏が来ているのだなあと実感しています。こちらは冬で朝晩はとても冷えますが、昼間は日差しが熱く感じるほど暖かいです。そして休暇に入ったので、休暇前のテストなどを紹介しようと思います。

(1)休暇

クイーンズランドでは、基本的には 10 週間学校に通って 2 週間休暇というシステムです。これが 4 学期続き、12 月には 1 か月を超える夏休みがあります。州ごとに多少の違いはありますが、南オーストラリアも似た感じのようです。10 週間とはっきり決まっていると、何だか日本よりも短く時が経つのが早いように感じます。私の学校では週ごとに何を学ぶかという内容が学習前から決まっているので、一度でも休むととても不安になります。

日本では祝日の多くは「国民の休日」として国民全員が該当しますが(都民の日のように一部の人のみ該当するものもありますね)、オーストラリアでは祝日自体が少なく、さらに州ごとの祝日の方が多いです。

| 州・地域名 | TAS | WA | SA | VIC | QLD | NSW | ACT | NT |
|-------|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|
| 祝日の数 | 23 | 12 | 14 | 15 | 15 | 13 | 15 | 20 |



←地域ごとに色分けされた地図です。
私は黄緑の場所のゴールドコーストと書いてあるところにいます
(出典: TRAVEL DONKEY)

2022 年の祝日を集計してみると、タスマニア州(TAS、緑)とノーザンテリトリー(NT、ピンク)が多いことがわかりました。また、同じ日付でも祝日の内容が違って、州ごとに独立しているようです。ちなみに日本の今年の祝日は 16 日あります。日本の方がオーストラリアよりも祝日が多いように感じていましたが、多分それは学校の振替休日や長期休暇が理由だと思います。

(2)課題

私の学校では 6 月下旬にターム 2 とセメスター 1 が終わりました。タームは日本の学期のような感じで 4 つに分かれており、セメスター 1 がターム 1 と 2、セメスター 2 がターム 3 と 4 を合わせたものです。セメスターごとに自分が履修する科目を選択できるので、ここが大きな区切りとなります。

自分が履修している科目によってレポートによる評価かテストかが異なるのですが、テストはセメスターのまとめにあたるので、ターム 1、2 の両方がテスト範囲となります。私はターム 2 から学校に通い始めたので、ターム 1 の範囲は自分で勉強しなければなりません。少し大変でしたが、日本で習った範囲を含む教科があったのが救いでした。

答案返却後にまた回収されてしまって記憶が曖昧ですが、テストの内容を少し紹介します。

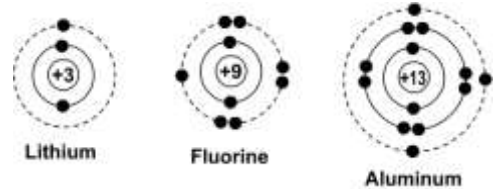
数学…一次不等式、有理化、利息計算、散布図

化学…化学反応とその式、Bohr diagram

物理…レンズ、電気、光、音

※Bohr diagram

(出典:CHEMISTRY LIBRETEXTS)



(3) 観光

先日、ゴールドコーストの有名な観光地 Surfers Paradise に行ってきました。海やショッピングセンターなど楽しいものが沢山あります。Broadbeach に少し似ています。ここには Q1 というゴールドコーストで一番高い建物があり、Sky Point 展望台があります。高さは約 230m、地上 77 階までエレベーターで一気に上っていきます。上から見ると、ビーチも周辺の建物も見渡せてとても美しいです。



←上からの景色

↑一番高い建物が Q1 です



黄色い矢印の方向に約7200km進むと東京に着きます！他の都市への距離、方向も書いてあります。



ゴールドコーストでは路面電車が走っていて、観光地を巡れます。go card をタッチする機械は駅に数か所あり、乗車前、乗車後にタッチします。ただ、前後どちらかしかしないと、次に公共交通機関を利用するときに go card から10ドル引かれてしまいます。



また、Surfers Paradiseのリバークルーズに乗りました。豪華な家やきれいな景色を見られます。もしかしたらイルカが見られるかもしれませんが(私は見られませんでした)



North Butleigh Lookout(Little Burleigh)という場所からの景色です。

初めてコアラとカンガルーを見てきました。コアラはユーカリの木のとても高いところにおいて、見つけるのがとても大変でした。下の写真のコアラはどうやら病気のように、保護団体の人たちが木の周りに集まっていた（本当に木の高いところにおいて小さくて、私には全く分かりませんでした）。カンガルーはいたるところにおいて、飛び回ったり喧嘩をしたりしていました。小さいカンガルーはとてもかわいらしかったです。



ターム 3 が始まり、留学生活が徐々に終わりに近づいてきました。帰るときに後悔しないように頑張ります。最後まで読んでいただきありがとうございました。

吉田